

笑顔があふれ、みんなが幸せな学校をめざして…

Happiness ODASHIMA

東根市立小田島小学校 校長 須藤由美子

楽しく楽しく楽しく Challenge

35名の1年生を迎え、全校児童198名と25名の教職員で令和7年度がスタートしました。今年度も小田島小学校をどうぞよろしくお願いします。

自分の未来を、自分の意志で責任をもって選び取れる「小田島っ子」に育てたい！大いにチャレンジさせたい！大いにチャレンジしてほしい！そして楽しくチャレンジしてほしいと願っています。

チャレンジ1 「自分を好きになろう もっと好きになろう」

自分のいいところはここだ、ということを見つけよう。見つけたら、それをもっとつきつめよう。学校は賢くなるところです。授業でたくさん考えて賢くなってほしいです。それが強みにつながります。自分に自信がつきます。自信は自分でつけるものです。先生たちはしっかりサポートします。

チャレンジ2 「自分から、とびきりの笑顔であいさつしよう」

人間関係を円滑に構築する初めの一步はあいさつです。自分から「おはようございます」「こんにちは」の声をだせる小田島っ子でありたいです。また「ありがとうございます」をたくさん言える小田島っ子を育てたいと思います。笑顔であいさつを交わします。

チャレンジ3 「困ったときは『手を貸してほしい』『助けてほしい』と自分から言えるようになろう」

また、その声にやさしく寄り添ってあげられる小田島っ子になりたい。友達が困っていたら隣にいてあげる、「大丈夫だよ」と言ってあげられる、そんな学校です。安心して「困った」と声に出せる雰囲気大切にしています。

「これは子どもたちにとっていいことだ」と思うことは大いにチャレンジしていきます。みんなが成長し、みんなが幸せな学校をめざします。未来の小田島地区を担う子どもたち、笑顔いっぱい毎日になるよう、努めてまいります。

保護者のみなさま

愛情そそいで教育にあたります。どうぞよろしくお願いします。心配なこと、わからないことなど遠慮なくお問い合わせください。子どもたちの健やかな成長を学校とご家庭と地域と一緒に支えたいと思います。

